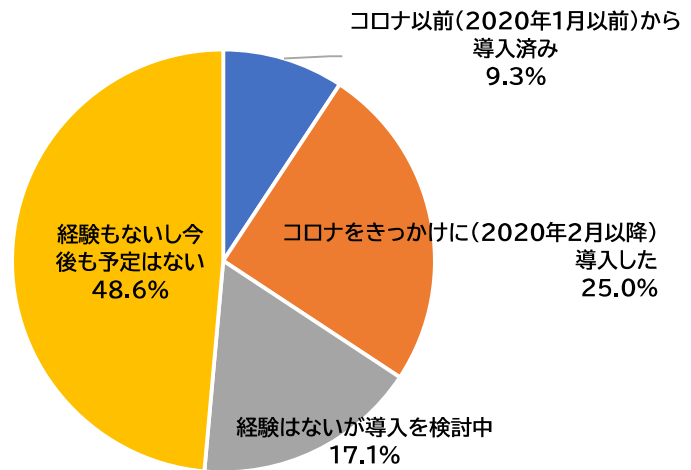


< オプション調査（テレワークの導入について） >

※ ここでいうテレワークとは「情報通信技術を活用した場所や時間にとられない勤務形態」を言い、在宅勤務・モバイルワーク・サテライトオフィス勤務の3つを指します（日本テレワーク協会による）。

【10-1】 貴社のテレワークの実施状況についてご回答ください（択一回答）

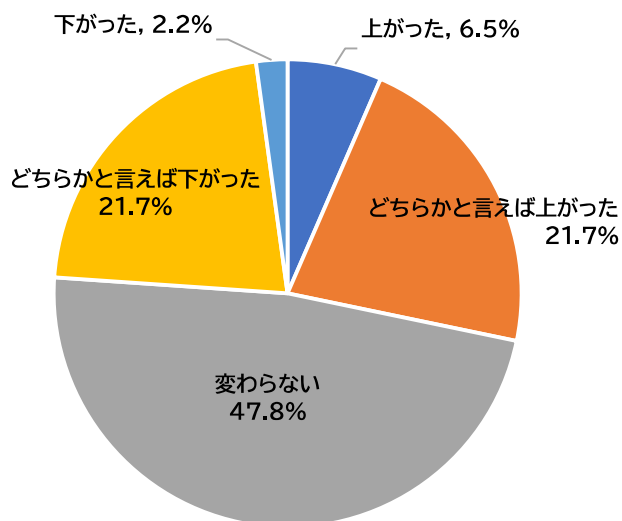
項目	件数
コロナ以前(2020年1月以前)から導入済み	13
コロナをきっかけに(2020年2月以降)導入した	35
経験はないが導入を検討中	24
経験もないし今後も予定はない	68
未回答	3



有効回答数：140

【10-2】 テレワーク導入により自社の生産性は上がりましたか？（択一回答）

（【10-1】で「①コロナ以前から導入済み」もしくは「②コロナをきっかけに導入した」と回答をされた方のみ）

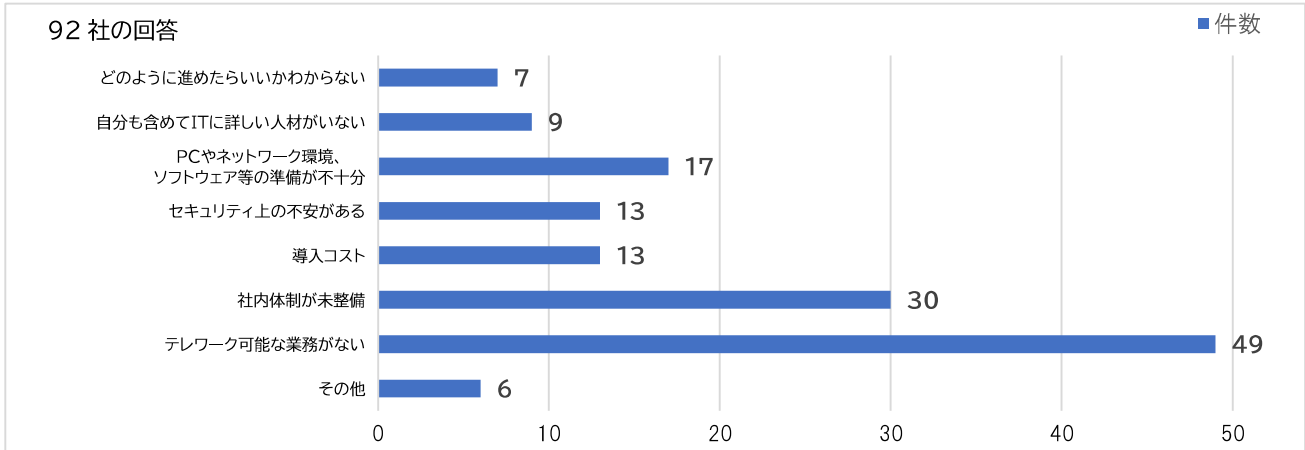


項目	件数
上がった	3
どちらかと言えば上がった	10
変わらない	22
どちらかと言えば下がった	10
下がった	1
未回答	2

有効回答数：46

【10-3】 導入するにあたっての課題や、導入しない理由は何ですか？（複数回答）

（【10-1】で「③経験はないが導入を検討中」もしくは「④経験もないし今後も予定はない」と回答をされた方のみ）

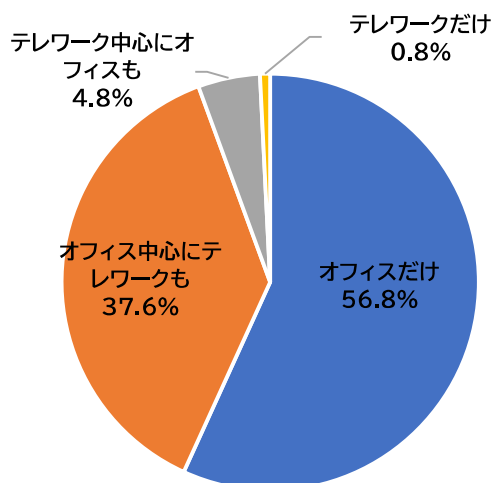


項目	件数	割合
① どのように進めたらいいかわからない	7	4.9%
② 自分も含めて IT に詳しい人材がない	9	6.3%
③ PCやネットワーク環境、ソフトウェア等の準備が不十分	17	11.8%
④ セキュリティ上の不安がある	13	9.0%
⑤ 導入コスト	13	9.0%
⑥ 社内体制が未整備（人事評価・就業規則・労務管理・社員の理解など）	30	20.8%
⑦ テレワーク可能な業務がない	49	34.0%
⑧ その他	6	4.2%
合計	144 件	100.0%

<「⑧その他」の具体的内容>

- テレワークできない業種のため（3件）※労働集約型産業（加工業）、サービス業、製造業
- 機密データを取扱うため社員の負担が大きい
- 業務の特性上、対面が必須。また、テレワークが直接的に寄与する場面が圧倒的に少ないため。
- 現在は密にならない時間の使い方をルール化し実行。先々はBCPの観点から用地分散し、1用地少数化を検討。

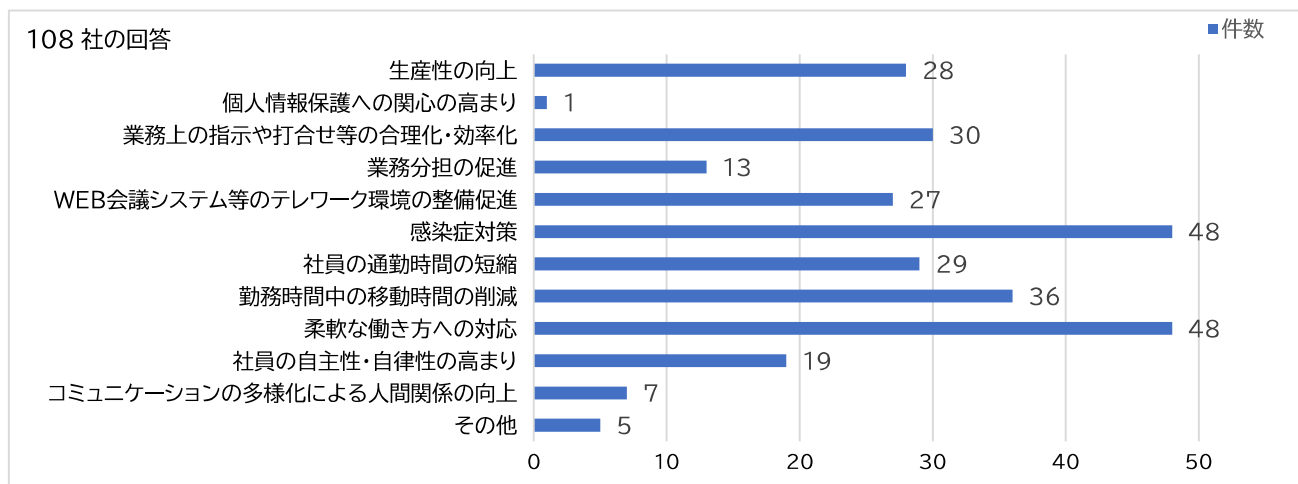
【10-4】 新型コロナ禍収束後、自社ではどのような勤務形態を採択したいですか？（択一回答）



項目	件数
オフィスだけ	71
オフィス中心にテレワークも	47
テレワーク中心にオフィスも	6
テレワークだけ	1
未回答	18

有効回答数：125

【10-5】テレワークを実施する上で期待する効果はどのような事ですか？（複数回答）

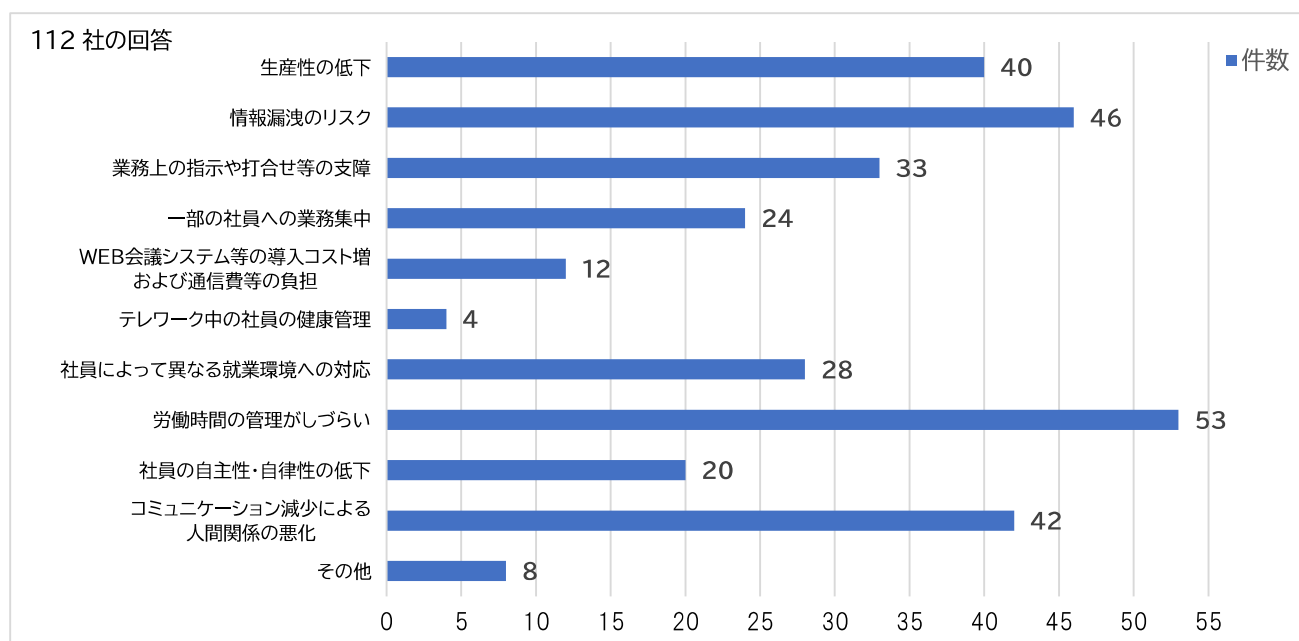


	項目	件数	割合
①	生産性の向上	28	9.6%
②	個人情報保護への関心の高まり	1	0.3%
③	業務上の指示や打合せ等の合理化・効率化	30	10.3%
④	業務分担の促進	13	4.5%
⑤	WEB 会議システム等のテレワーク環境の整備促進	27	9.3%
⑥	感染症対策	48	16.5%
⑦	社員の通勤時間の短縮	29	10.0%
⑧	勤務時間中の移動時間の削減	36	12.4%
⑨	柔軟な働き方への対応	48	16.5%
⑩	社員の自主性・自律性の高まり	19	6.5%
⑪	コミュニケーションの多様化による人間関係の向上	7	2.4%
⑫	その他	5	1.7%
	合計	291 件	100.0%

< 「⑫その他」の具体的内容 >

- BCP とワークライフバランス
- テレワークというパワーワードに引っ張られ、コロナ以後もテレワークに重きを置くことには懸念が強い。業種や職種にもよるとは思うが、本質を見極めて活用してほしい（テレワークが不必要とは思わない。逆に向いていることもあるため）。
- 依頼事項のドキュメント化
- 市街の社員の雇用が可能になる
- テレワークはしない

【10-6】テレワーク実施上の課題、不安な点はどんな事ですか？（複数回答）



	項目	件数	割合
①	生産性の低下	40	12.9%
②	情報漏洩のリスク	46	14.8%
③	業務上の指示や打合せ等の支障	33	10.6%
④	一部の社員への業務集中	24	7.7%
⑤	WEB 会議システム等の導入に伴うコスト増やインターネット通信費等の負担	12	3.9%
⑥	テレワーク中の社員の健康管理	4	1.3%
⑦	社員によって異なる就業環境への対応	28	9.0%
⑧	労働時間の管理がしづらい	53	17.1%
⑨	社員の自主性・自律性の低下	20	6.5%
⑩	コミュニケーション減少による人間関係の悪化	42	13.5%
⑪	その他	8	2.6%
	合計	310 件	99.9%

< 「⑪その他」の具体的内容（抜粋） >

- そもそもテレワークでの営業が困難
- チームワークの低下
- ルールづくり
- 若手社員のリモートやネットへの依存。現場主導の職種の場合、施主や現場員等含め対面の価値は大きい。また、ネットに依存するあまり、物事への関心や質問等をネット上で解決しようとする傾向が強い。そのあたりはきっちりと線引きが必要であると考え。
- 特になし（2件）